

ガス及び 水道にかかる 災害時応援協定書に 調印



◎災害時応援協定を締結し、連携を誓い合う市長(中央)とガス水道の関係者

9月の防災月間にちなみ、地震や台風などの災害時におけるガスの供給や水道管の復旧などが迅速、円滑に行えるよう、ガスについては財団法人滋賀県エルピーガス協会甲賀支部と、また水道については甲賀市管工事協同組合と協定を結びました。

この協定は、災害が発生した場合に生活に欠かすことができない、水道、ガスの復旧活動とともに、避難所等の防災拠点施設へのガス、水道の供給を迅速に行うため、支援が必要となった場合に協会等に対して要請することができるようです。

調印式では、中嶋市長、県エルピーガス協会甲賀支部植田和生支部長、市管工事協同組合植西雄次郎理事長が各協定書に署名、捺印しました。

今後とも民間との支援協定の締結を進め、官民が協力しながら、防災対策の強化に努めます。

問い合わせ

総務課 総合防災係

☎ 65-0665

FAX 63-4554

派遣します 国際交流員

市では、外国と日本の文化の違いなどを伝え、市民の皆さんに国際理解を深めていただくよう、国際交流員(※CIR)を配置しています。CIRは、日頃市役所で国際理解教室の準備を進めたり、姉妹都市アメリカミシガン州との連絡調整の仕事をしています。学校や公民館、地域で国際理解を進める取り組みをされる場合、国際交流員を派遣しますので、ご要望がありましたらお気軽にお問い合わせください。

※CIR……Coordinator for International Relations

派遣申し込みについて

派遣希望日の10日前までに希望日や内容を市民生活課まで電話で連絡してください。その後国際交流員派遣依頼書(市のホームページから入手できます)を提出していただき派遣が決定したら、CIRと具体的な事業内容を話し合います。

- ▶国際交流員の勤務時間は原則として、月曜日～木曜日 8:30～17:15、金曜日8:30～11:30です。
- ▶謝金は不要ですが、会場までの送迎をお願いします。
- ▶営利に結びつくような事業には派遣することができませんので、ご了承ください。

国際交流員が交代しました

前任のジェレド・ダウンスさんに代わって、マツキンブリジャ・ロスさん(Matzkin-Bridger Ross)が着任されましたので紹介します。



マツキンブリジャ・ロスさん

私は国際交流員のマツキンブリジャ・ロスです。アメリカのミシガン州から来ました。1997年から中学校で日本語を勉強し始め、和歌山と京都に短期留学したことがあります。ワシントン市のジョージワシントン大学で国際関係と日本語を専攻し、今年の5月に卒業しました。滋賀県と出身のミシガン州は姉妹関係があり、交流を深めるために仕事を頑張っていきたいと思っています。また、甲賀市の皆さんとぜひ文化交流などのできたいので、皆さんと会うのを楽しみにしています。よろしくお願いします。

問い合わせ
市民生活課 コミュニティ推進係
☎65-0687 FAX63-4582